

事業名

Present for the Future 「合同生徒会」×「きさらづ地域循環共生圏」 Ver.2
～衣類の新たな循環サイクルの推進に係る取組～

実施団体名

木更津市中学校合同生徒会

活動期間

2025/4/1 ~ 2026/3/31

成果・内容等

木更津市中学校合同生徒会は、市内12校の中学校生徒会長が参加し、学校や木更津市のまちづくりに対する理解を深めるとともに、創造力や主体性の育成を目的として活動している。第Ⅲ期（令和6年12月～令和7年11月）の活動の一環として、衣類回収プロジェクトを実施した。本プロジェクトは、家庭で不要となった衣類を回収し、リユース・リサイクルを通じて資源の有効活用を図るとともに、環境問題に対する意識の向上を目的として実施した。回収された衣類のうち、コットンを多く含むものは再生和紙として活用され、その他の衣類についてはリユースやリサイクルへとつなげた。これらの取組の成果は、「Organic Industry Forum in KISARAZU」や「ORGANIC CITY FESTIVAL 2025」において発表され、「中学生が行うSDGsの取組」として地域社会に広く発信された。

また、「地域との連携」を柱とした取組として、市防災訓練への参加促進を行った。合同生徒会では、多くの中学生が主体的に地域防災活動へ参画できるよう、市防災訓練への参加を呼びかけるポスターを作成し、学校や公共施設、ショッピングモール等に掲示した。その結果、当日の市防災訓練には約200名の中学生が参加し、地域住民との協力を通して、防災に対する理解と意識の向上が図られた。

衣類回収プロジェクトと市防災訓練への参加という二つの取組は、相互に補完し合いながら、地域社会とのつながりを強化する成果を上げた。生徒は、地域の一員として環境問題や防災について主体的に学び、実践する中で、コミュニケーション力や社会の一員としての責任感を育むことができた。以上のことから、地域との連携が一層深まり、地域貢献への意識が広がる事業成果が得られた。